

豊橋市軽度・中等度難聴児補聴器購入助成事業のご案内

豊橋市では、身体障害者手帳の交付対象とならない中等度以下の難聴児に対し、言語の習得や教育等における健全な発達を支援するため、補聴器購入費の一部を助成します。



対象者

次の要件をすべて満たすことが必要です。

- ① 豊橋市に住所を有する１８歳以下の者
(１８歳の誕生日後、最初の３月３１日まで申請可)
- ② 両耳の聴力レベルがいずれも３０デシベル以上であり、
身体障害者手帳(聴力障害)の交付対象にならない者
- ③ 補聴器の装用により、言語習得や教育等における効果が期待できると
医師が判断する者

助成額

助成額は基準価格(※裏面の基準価格表をご覧ください)と補聴器購入費用のいずれか低い額の３分の２(１円未満切り捨て)。

※補聴器１個の場合３６,０００円、２個(両耳装用)の場合は７２,０００円が助成上限額となります(イヤーマールドの費用含む)。

申請に必要なもの

- ① 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成申請書(窓口でご記入いただきます)
- ② 医師の意見書(※身体障害者福祉法第１５条に規定する指定医師作成のもの)
- ③ 補聴器の見積書(※意見書の処方に基づき、補聴器販売業者作成のもの)
- ④ その他(※豊橋市に転入し、課税状況を確認できない場合は、対象児の属する世帯全員の所得課税証明書が必要です)

注意事項

- 補聴器の購入前に申請が必要です。
- 申請書、意見書は指定の用紙があります。
- 意見書は身体障害者福祉法第１５条に規定する指定医師が作成したものに限られます。

詳しい手続き方法などについては、下記までお問い合わせください。

豊橋市役所 障害福祉課

電話：０５３２－５１－２３４５ FAX：０５３２－５６－５１３４

Eメール：shogaifukushi@city.toyohashi.lg.jp



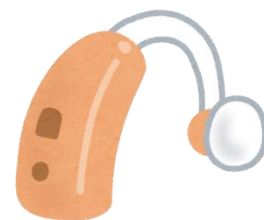
裏面もご覧ください

| 名称 | 1 個あたりの 基準価格 | 基準価格に含ま れているもの | 耐用年数 |
|--------------------------------------|-----------------|----------------------|---|
| 高度難聴用耳掛け型 | 4 6, 4 0 0 円 | 補聴器本体 (電池を含む) | 5 年 (耐用年数以内の補聴器の 買い替えに係る費用は助成の 対象外です。) |
| 高度難聴用ポケット型 | 4 4, 0 0 0 円 | | |
| 重度難聴用耳掛け型 | 7 1, 2 0 0 円 | | |
| 重度難聴用ポケット型 | 5 9, 0 0 0 円 | | |
| ※イヤーマールドを必要とする場合は、上記価格に9, 5 0 0 円を加算 | | | |

※対象となる補聴器は、「補装具の種目、購入又は修理に要する費用の額の算定に関する基準」に定める補聴器となります。

※修理は本事業で購入した補聴器のイヤーマールドの交換のみ助成対象となります。

※FM補聴システムは助成の対象外となります。



手続きの流れ

| | |
|--------------|--|
| ① 医師の意見書の準備 | 医師の診察を受け、指定の意見書の交付を受けてください。 |
| ② 補聴器の見積書の準備 | 補聴器を購入する業者から、①の意見書に基づいた見積書の作成を依頼してください。 |
| ③ 申請書等の提出 | 意見書、見積書等をご用意のうえ、市役所障害福祉課に提出してください。 |
| ④ 助成の決定 | 市は、提出された書類等を審査し、必要と認めた場合は申請者に決定通知書を、補聴器業者に助成券を送付します。 |
| ⑤ 補聴器の購入等 | 決定通知書を受領後、補聴器業者へ補聴器の購入又は修理を依頼してください。納品後、補聴器業者へ利用者負担額を支払い、助成券に記名してください。 |
| ⑥ 助成額の請求 | 申請者に代わり、補聴器業者が市に助成額の請求を行います。請求後、市は補聴器業者に助成額の支払いをします。 |

参考【聴覚障害の程度】



※下記の表は大まかな目安です。

個人の状況によって聞こえの程度等は異なります。

| 聴力レベル (デシベル) | 聴力障害の程度 | 聞こえ方 | 助成対象 |
|-----------------|---------|--|-----------|
| 0 | 正常 | — | — |
| 30～ | 軽度 | 小さな声は聞こえづらい、普通の会話は聞こえる、聞き間違えることがある | 助成対象（本制度） |
| 50～ | 中等度 | 普通の会話が聞こえづらい、大きな声で話せば聞こえる、 | |
| 70～ | 高度 | 40cm以上の距離での会話が聞き取れない、耳元で話せば分かる、耳元で大声で話さないと聞き取れない | 身体障害者手帳 |
| 90～ | 重度 | 耳元のかかなり大きな音ならどうにか聞こえる、ジェット機の音を感じられる程度、ろう | |